

国家公務員共済組合連合会虎の門病院 認定臨床研究審査委員会
議事概要

開催日時：2023年7月25日（火）16：30～17：30

方法：COVID-19感染拡大防止のためWEB会議にて実施

開催場所：国家公務員共済組合連合会虎の門病院 9階903会議室

各委員におけるWEB会議が接続可能な部屋

出席者：①医学又は医療の専門家 森 保道※、橋本 雅司※、伊藤 忠明※

②法律に関する専門家又は生命倫理に関する識見を有する者

海老沼 英次、青木 聖子、井上 悠輔、中澤 栄輔

③一般の立場の者 高野 角司

敬称略（※ 903会議室にて参加）

COVID-19感染拡大状況に配慮して、一同に会して行う形式ではなく Cisco Webex Meetings を用いたWEB会議にて開催した。

【はじめに】

- 臨床研究法の委員会構成要件を全て満たしていることが確認された。

【審査意見業務】

I. その他

1. 整理番号：CRB20210001

研究名称：原発性骨粗鬆症患者を対象としたテリパラチド自己投与製剤の満足度を評価する臨床試験 -週 2 回テリパラチド製剤と連日テリパラチド製剤の交差比較試験 -JOINT-06

研究責任（代表）医師：そうえん整形外科 骨粗しょう症・リウマチクリニック
宗圓 聡

研究代表医師見解受理日：2023年7月19日

審査意見業務への関与に関する状況：

③一般の立場の者 渋川 賢一（委員会欠席のため事前に意見書を提出）

結論及びその理由：継続審査

- 委員長より、本研究の概要について説明があった。
- 提出された資料にもとづき当該臨床研究の継続にあたって留意すべき事項について確認した。
- 全員一致で継続審査とすることが確認された。